

国スポ・障スポを支えるボランティア



▲広報ボランティア イベントへの出展でグッズを配布☆

スポーツイベントは、たくさんのボランティアの皆さんに支えられています。国スポ・障スポも例外ではありません。彦根市開催競技では、開催前の広報活動のほか、開催期間中の受付、資料配布、弁当の配布や空き箱の回収、ドリンクの提供など、さまざまな場面で活躍することが期待されています。

国スポ彦根市「運営・広報ボランティア」に参加しませんか？

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ彦根市実行委員会では、ボランティアとして活動して下さる人を募集中です。

詳しくは、右のQRコードから、彦根市実行委員会ホームページをご覧ください。



市内のイベントで広報ボランティアが活動を開始！



とだ みのる 戸田 稔 さん

地元の彦根に貢献したいと思い、応募しました。実際に活動して、助け合いの精神の大切さを知れ、人生の時間の使い方が有意義になりました！

国スポ会場を飾る「手作りのぼり旗」を作成中！



2025年開催の国スポでは、全国から彦根に訪れる選手たちを競技会場で温かくお迎えするため、各都道府県の選手を応援する「手作りのぼり旗」を市内の各中学校で作成しています。

東中学校では、独自の取組として、2年生の美術の時間に特製ミニのぼり旗を作成！この中から、実際の「手作りのぼり旗」のデザインを決定します。



▲作成中の様子

東中学校の生徒さんにインタビューしました！



おおぼり ちあき 大堀 千晶 さん

福井県で有名な恐竜やカニにメガネをかけたところがデザインのこだわりです。私も中学1年生から弓道を始めたので、来年の国スポがとても楽しみです！



企業の皆さんに応援していただきました！

両大会を応援して下さる企業・団体の皆さんから、物品提供により協賛を募集しています。提供いただいた物品などは、広報活動や開催準備などに活用させていただきます。



▲申込方法など 詳しくはこちら

今まで提供いただいた物品の一部をご紹介します



▲階段装飾（プロシードアリーナ HIKONE）



▲ポケットティッシュ



▲クリアファイル



▲のぼり旗

国スポに向けてがんばる地元彦根の選手の思い

彦根市開催競技【なぎなた】 山本 七叶選手インタビュー

プロフィール

・彦根市出身で、社会人なぎなた選手として活躍中。
・佐賀国スポ（2024年）では滋賀県代表として出場されました！



▲インタビューの詳細はこちら



▲練習の様子（試合競技）



プレッシャーを糧にする！

▲なぎなたを続けていく上で大切にしていることを直筆で書いていただきました☆

- ▶ **なぎなたをはじめたきっかけは？**
父が剣道をしていたため、幼い頃から武道系のスポーツに興味がありました。高校で部活を迷ったとき、剣道となぎなたの異種試合の動画を見て、かっこいいと思って始めました。
- ▶ **なぎなたの魅力は？**
試合競技では運動部らしく、体をたくさん動かして試合をし、演技競技ではしなやかに落ち着いた美しさを競う二面性が魅力です。
- ▶ **なぎなたを始めて身についたことは？**
チャレンジ精神が身につきました。はじめは、出場する試合のほとんどが苦しいものでしたが、練習を重ねるうちに、“まずはやってみよう”と思えるようになりました。常に挑戦する気持ちでいるようにしています。
- ▶ **今後の目標は？**
滋賀の国スポまで1年を切り、プレッシャーが大きいです。結果を残したいです。競技を続けていく中で、強い選手に勝てるようにさらに成長していきたいなと思います。

information

「彦根市 PR ポロシャツ」を着て みんなで両大会を盛り上げよう！

両大会の開催に向け、PR ポロシャツを作成しました！ぜひ着用して国スポ・障スポを一緒に盛り上げていきましょう！



▲詳しくはこちら



オモテ

ウラ

（株）PRO-SEED 様からメッセージをいただきました

（株）PRO-SEED は、市内に本社を構えるシステム・インテグレーター企業です。あらゆる自動化に必要な制御システムの構築を提供しています。

ネーミングライツパートナーとして命名されたプロシードアリーナ HIKONE は、ハンドボール・弓道の競技会場にもなっています。

市民の皆さん一緒に大会を盛り上げていきましょう！



（株）PRO-SEED 代表取締役
あおやぎ たかゆき 青柳 孝幸 さん

問 スポーツ振興課 ☎ 22-5955（プロシードアリーナ HIKONE のネーミングライツパートナーについて）